

## 2011年 第2回「クリセン」アンケート集計

■講師：(株)オックス 井上博教氏「コピーの作法」

■日時：2011年8月20日(土)14:00~17:30

■参加者：17名

○社会人 6名(コピーライター、エディター)

○大学生 9名

■年齢構成：30代 1名、20代 12名、10代 2名

■男女構成：男性 6名、女性 9名

### Q1 | 今回参加されたきっかけは、何ですか？

---

- OACからの案内
- 会社、上司からの紹介。
- 東広連(学生の広告団体)の紹介で。
- 自分の広告制作において技術力を向上させたかったから
- コピーに興味があったので
- 学校にクリセンのパンフレットがあり、コピー講座があったので参加。

### Q2 | クリセンに参加されたの感想は？

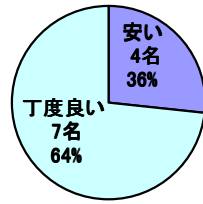
---

ためになった	13名
普通	2名

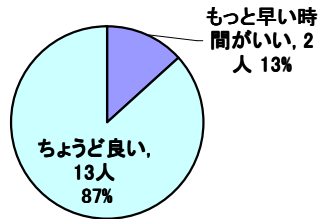
その理由

- 日々行っている作業が整理することができました。  
感覚的に行っていたことを体系化でき、とてもためになりました。
- 自分の考えをその場で評価してもらう機会が無いので、とてもためになった。
- ボディコピーを学んだことが無いので、すごくためになった。
- 自分の欠点を見直ただけでなく、学生やプロの方など色々な立場の方の作品を見られて良かった。
- コピーを書いた経験が無く、ボディコピーもはじめて書いた。自分にクリエイティブな発想があまりないと思いましたが、皆さんの作品を見て聞いて刺激を受け、勉強になりました。
- ボディコピーの書き方、考え方を勉強できとても良かった。  
講義に関しても、実際に書いてみて分かりやすかった。  
例で取り上げられた仲畑さんの「服を脱がせたら死んでしまいました」には驚きました。
- コピーは今まで見る側だけでしたので、書く側に回ってみて勉強になりました。
- コピーを書いたことはほとんどなく、ボディコピーという言葉もはじめて知りました。  
コンセプトのお話も興味深く、たいへんためになりました。
- それぞれ切り口参考になりました。  
忘れがちなコピーは「まず読んでもらえない」ということも再認識できました。
- 実際に書くことで、より勉強になりました。
- 仕事に直結する実践的な講義でためになりました。久しぶりにドキドキしました。

Q3 | クリセン参加料金に関しては？



Q4 | クリセン開催日時に関しては？



Q5 | 今後も参加してみたいと思いますか？

参加したい	13名
どちらともいえない	2名

その理由

- とても良い内容でした。時間、料金的にも大変充実した内容でした。
- 現役の方も参加されるので、その点でも刺激を受け楽しかったから。
- 実際に自分が作ったものをプロの方に見てもらえるのがすごく良いので。
- コピー以外の分野のクリエイターの方のお話を聞いてみたいから。
- 講義だけでなく、ポイントを説明された後の実際にやってみるところが面白かったの。
- モチベーションがあがるので。
- 実践もあり、解説もあり、参考になったので。
- すぐに頭が固くなり、自分の殻にこもらないようになりたく参加したい。
- もっと技術を向上させたい。
- 少人数でほかの方の案も聞くことが出来、貴重な時間を過ごせたので。
- 今日教えていただいたことは、常に意識していないとい、だんだん自分の中で消えてしまいそう（自分のやり方次第で変わってしまう）ものだと思ったので、また参加して自分を見直したい。
- 講義の時間が長すぎると感じました。もう少し要点だけを話していただけたら予定時刻に間に合うのではないのでしょうか。
- 雰囲気が強くて、講義に笑いが無く、説明の具体例も少なく抽象的だったので。後ろに座っていると各自の作品が見えず、もう少し見える工夫が欲しかった。
- 「コンセプト」がクライアントと消費者をつなぐ「架け橋」を創れるクリエイターになりたい。「芸を磨く」と言う言葉が新鮮でした。

Q6 | 今後取り上げてほしいテーマは？

- キャッチコピーとボディコピーで別々の講座があっても良いのではと思いました。
- キャッチコピー、ボディコピーそれぞれもっと焦点を絞ったものも聞いてみたい。
- CFなど映像関連のものがあれば嬉しい！
- コピーライティングの考え方、中級・上級編、ディレクションについて。
- ボディコピー専門講座。
- コピーの特訓
- 世界の広告と日本の広告の違い。
- 心理学部なので、広告効果の実験などもしてみたい。